

2021年度 審判・記録についての注意事項

※審判(吹笛資格)について

審判は1チーム2人(主審・副審)の審判員を準備してください。

ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止のため審判講習会の開催が未定です。そのために審判員の準備ができない場合は、今年度に限り資格がなくても各支部の役員の判断で吹いていただく方向です。

審判員の準備ができない場合は、各支部の審判委員長へご連絡ください。

審判資格については昨年同様です。

- ① 主審・副審は本大会にメンバー登録されたベンチスタッフが行う。
また、審判を行う方は以下の条件を満たしている方に限る。
審判を行う際には資格や受講証を首から下げること。
 - A: JVA-MRS に登録されている指導者
 - B: 府小連に必要な指導者資格(日小連1～3次、日体協、OVA 初級、上級)をお持ちの方
 - C: 大阪府バレーボール協会公認審判資格(IR、A、B、C級)をお持ちの方
 - D: 大阪府小学生連盟審判講習会受講証をお持ちの方
- ② ベンチスタッフが怪我・病気等で審判を行うのが困難な場合、条件を満たしている指導者に審判を変更してもよい。ただし、変更はメンバー表提出時に事情を説明して審判変更届を提出すること。
- ③ チーム指導者に公認審判員が在籍している場合、審判変更届を提出し審判を行ってもよい。
ただし、変更はメンバー表提出時に事情を説明して審判変更届を提出すること。また、公認審判員のレフリースワップを示し審判を行うこと。

※記録についての注意事項

- ① 近畿大会・近畿選手権大会の記録員は各チームの大人の方で行っていただきます。
出場を目指しているチームは十分な準備をお願いします。
- ② 府の大会については、原則子どもで行います。
練習のため大人でやっていただいても構いません。記録の方の審判資格は問いません。

※試合を行っている際の注意事項

- ① 試合中はマナーを守り、審判団・相手チームへのリスペクトの気持ちを忘れない。
- ② テクニカルタイムアウトの際は、必ず給水させてください。
- ③ 選手のユニフォームは統一してください。
- ④ 子どもに対しての体罰・暴言などの行為、審判団に対しての暴言・威圧的行動についてはベンチスタッフであれば罰則の対象になりますので絶対にやめてください。また、応援団も同様の行為が見受けられた場合はチームが罰則の対象になります。

※その他

- ① 補助役員は試合に登録された上級生でおこなってください。
- ② 審判員は毅然とした態度で、いかなる時も公平なジャッジを心がけるようお願いいたします。
- ③ 大会出場前に主審・副審・ラインズマン・記録の練習を各チームで十分に行い、大会進行に支障がないよう準備するようにお願いいたします。

以上です。